



SESERAGI-MISHIMA
ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー

RIテーマ REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

こころの中を見つめよう、博愛を広げるために

クラブテーマ「会員同志の職業を理解し出来ることはし助け合おう」会長 渡邊照芳

副会長 太田政人 幹事 山田定男

第1091回例会
2012.5.25

司会:山本 章君 指揮:石井和郎君

ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住理中央町ビル2F
TEL. 055-976-6351 FAX. 055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ 検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 渡邊照芳君



本日は、遠藤修弘君の職業紹介をさせていただきます。遠藤君は、渡邊労務管理事務所の取締役で、社会保険労務士として、社会保険関係・労務保険関係等の各役所への届出書類作成・給料計算代行

・就業規則作成・助成金の申請・そして労働環境改善のコンサルタントまで顧問先の労務管理全般をバックアップしております。

この仕事に入る前は、学校を卒業後、製薬会社に入り、薬の動物実験をする仕事をしていましたが人間の為には必要であるが、だんだん動物が衰れになってきた。そして4年でやめた。たまたま実験中に怪我をした時、労災を使い労務士の事を知り職安で、渡邊労務管理事務所を紹介してもらい勤めた。20年間この仕事をやってきて、残念なことは労災で若くして事故にあい亡くなった方やその家族又手足の機能を失った方のその後の人生を考えると胸がいたみました。そして、どうしたら今後同じ様な事故が起らない様にしたらよいか説明し理解していただき、事故後すぐに助成金の下りる様な改善計画をたて、改善出来た時に、お客様から喜ばれた時、この仕事を選んで良かったと思った。労災事故をきっかけに感じたことは、労働者と経営者との程良い関係を築く事「お互いの思いやり」が労災事故を少なくし、労働紛争を少なくする事ではないかと思う。その中で私の役目は真心をこめてサポートすることではないかと言っております。ほとんどの会社は人で企業活動が行われております。私は、経営者と労働者との関係が良ければ良い程スムーズな企業活動が出来ると思います。「継続は力なり」持っている力は小さいが続ける事により大きな力になる。と言っております。

そして夢は二つ、一つは現在勤めている事務所は開業して40年、継承して100年を目指す企業に道筋を

付けていきたい。そして、一つ目が実現出来たら夫婦で海外へ移住したい。

遠藤君と話をしていることは大変まじめな人、すべて真剣に取り組み一生懸命対応してくれる、前職の製薬会社でも動物に対してのやさしさ、労災事故でけがをした本人・家族・企業にたいしての対応・これから100年にむけてまだまだ若いので「継続は力なり」ゆっくり続けてください。

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

玉置 敏君(伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	27/34	79.41%	32/34	94.12%
今回	29/34	85.29%	会員総数	35名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

片野君、久保君、杉山(順)君、田中君、山口(雅)君

おめでとう

会員誕生日 5月13日 望月保延君
入会記念日 5月31日 山口辰哉君

幹事報告

幹事 山田定男君

1. 次年度名簿を作成いたします。今年度と変更する事項がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

総務委員会の報告をいたします。

総務委員会の所管は、一般会計では、環境問題・地域安全・危機管理等と財政や事業仕分け、そして消防等が所管分となっています。

これから報告させていただくのは、審査された内容のなかから、お手元の「議会だより」に掲載させていただいた主に5つのことについて、繰上げさせていただきます。

ひとつは、清掃センターの焼却施設について1億2千万円の修繕料が計上されており、毎年補正予算も含め2億円近い修繕料の支出があります。今回の長寿命化計画に基づく修繕と従来の修繕との相違点ですが、従来の修繕は年2回の定期点検の結果を受けてその半年後・1年後に、優先順位をつけて実施してきました。長寿命化計画に基づく大規模改修工事は毎年の修繕では対応できない大がかりのものを一定期間焼却炉停止して行うもので、通常あと追いで行っている修繕等を前倒して実施していくものです。

ふたつ目は、全国共済農業協同組合静岡県本部から高規格救急車が寄贈されました。その一方で自動車購入費として900万円の予算が計上されていますが、高規格救急車は車両本体を寄贈していただき、救命資機材を設置・固定するための艀装(ぎそう)や無線設備などが必要なためその経費を計上したものです。

また、救急搬送件数が増加し、今後もさらに増加傾向にあると思われるが、昨年1年間救急搬送は4338件で3945人を搬送し過去最高となっています。高齢化社会の到来で、今後も増加傾向と予想されますが、搬送の約半分が軽症の方であったり、一部不適切な利用も見受けられるため、市民に救急車の適正利用を呼びかけていきます。

三つ目は、事業仕分けの委託料についてです。平成23年度は、先進市を参考に見積書により予算を計上し「構想日本」の4人と市の選任2人でしたが、24年度は「構想日本」の3人と市の選任3人を予定しています。市の選任者は、行政と関わりのある方や地元の方で事業を精査できる方を選出したいと考えております。

四つ目は、平成24年度予算に計上されている地方債を借り入れた場合の財政指標の推移ですが、市債の予算額32億1.130万円を借り入れた場合の財政指標を推計してみると、平成24年度の実質公債費比率は、3カ年平均で8.5%、将来負担比率は36.5%、平成25年度では実質公債費比率は8.7%、将来負担比率は35.8%と見込んでおり、平成22年度の決算数値であります実質公債費比率8.6%、将来負担比率36.4%と比較しても大きな変動はないものと思われま

す。五つ目は、新規事業の公共施設保全計画策定事業は「ファシリティマネジメント」と呼ばれる手法を導入することですが、三島市の公共施設が一斉に建て替え時期を迎えることが想定されるため、中長期的な視点で計画的に維持・管理・修繕を行い施設の延命化・長寿命化を図りながら、コスト削減と歳出の平準化を目指します。平成24年度は、建物の建設年度やイニシャルコストなどの基本項目をデータベース化することを目標に作業を致します。



山田定男君：昨晚、イカ釣りに行ってきました。ムギイカ10杯、大漁でした。

石井和郎君：先週ポリープを除去しました。良性だそうです。…ホッ。

遠藤修弘君：本日は会長より職業紹介をしていただきありがとうございます。

服部光弥君：久し振りのホームクラブです。先週富士RCヘメイキャップへ行ってきましたが、“ノーネクタイ”で嫌味を言われてしまいました。

杉山隆君：去る5/14、テーブル会をきみかさんととりおこないました。皆様のご協力ありがとうございました。又、会長、幹事のテーブル会とリンクしてしまいましたが山田幹事さんにもご迷惑をおかけいたしましたが無事終了いたしました。

米山晴敏君：次年度広報委員長を務めさせていただきます。宜しくお願い致します。副委員長の服部君に仕事を振らすがんばります。

石井司人君：23日の新年度の役員会については急の集合令にもかかわらず多数のメンバーの協力ありがとうございました。

山本良一君：次年度クラブ奉仕委員長を務めさせていただきます。矢岸副委員長、宜しくお願い致します。

大房正治君：久し振りの卓話です。宜しくお願い致します。

2012年度 夏の家族例会のご案内

記

親睦委員会

- 1、プラン名
「ブームに乗っかれ！東京スカイツリー夏の思い出」
- 2、集合場所 三島駅他
- 3、開催日時 平成24年8月26日(日)
07時00分から20時30分
- 4、内 容 貸切バスで東京往復&はとバス利用のスカイツリー見学他ツアー
- 5、スケジュール
07:10 三島駅集合
09:50 東京駅着乗換
10:10 はとバス主催
東京スカイツリーと有名ホテルバイキング
途中自由時間あり。
18:30 東京駅発車
20:30 三島駅到着解散
- 6、会 費 大人 8,500円
(スカイツリー第1展望台までの入場料含む)
小人 3,500円
7. その他・雨天決行
スケジュール一部変更有
参加者多数の場合調整有り

委員会報告

東日本大震災復興支援委員会
中村 徹君

せせらぎ三島RC東日本大震災復興支援委員会より、
事案三件のご報告とお願いをさせていただきます。

第一事案は、三島市が進めております、被災地福島県いわき市在住、三島市出身ソプラノ歌手「竹中敏子」さんのピアノ弾き語り東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを当クラブが主催することになりました。(理事会で決定、承認されました。)

日時 2012年7月23日 (月曜日)
場所 三島プラザホテル
入場料 ¥2,000

※半額の¥1,000を義援金として、山田町に寄付させていただきます。

※もちろん三島市等が協賛致します。(三島市がすべてを段取りするそうです。)

※当クラブとしては、入場券を50枚くらい買いたいと思いますので会員各位最低1枚出来れば2枚買って戴きたくお願い致します。

※パンフレットが出来上りましたら皆様にお問い合わせしますので宜しくお願い致します。

第2事案は、過日、委員長と有志12名で、大槌町を訪問させて戴きました。

大槌町役場の生涯学習センター課長の佐々木様から本が足りないのご要望を頂きました。今、子供も、大人もいろいろの苦しみ、悲しみを抱えており、本を読んでいる時は、何もかも忘れて、時間を過ごすことができ、又、本をたくさん読むことによって、たくさんの知識、判断、さまざまな事を学び今後の人材育成におおいに役立たせたい。しかし本をたくさん買う予算がないとのことです。

そこで皆様のご家庭で不要になった。本をご寄付戴きたいと思えます。

有害書籍以外は、なんでも良いですが絵本等子供向けの本大歓迎です。先ずは、6月5日を第1回の締め切りとさせていただきます。担当は、西原です。090-3252-2627以上宜しくお願い致します。

6/1例会日は、会場にご持参下さい。6/3ご連絡いただければ取りに伺います。その他は、西原又は、内田君の会社にお手数ですがお届け願います。

第3事案大槌町から震災に負けない復興の決意の表れのポスター(写真)が届きました。元気で頑張っている大槌町を励ますために会社等に張って戴き皆さんに応援して戴けるようお願い致します。ポスターをコピー致します。1枚¥1,000で買ってください、実費を引いた残金は、支援委員会の資金に入れさせていただきます。

次週、申し込み書を廻します。ご協力お願い致します。

PHOTO GALLERY

